



The Y's Men's Club of Gotemba

第326号 7月例会

国際会長主題	「全ての世界に出て行こう」(エクステンション、エクステンション、エクステンション)
アジア地域会長主題	「未来を始めよう、今すぐに」(ひとつのアジア、世界はひとつ)
東日本区理事主題	「いざ立て」(絶えせぬあて望み この身を捧げ尽くさん)
富士山部部長主題	「誇りあるワイズメンを育てよう」
御殿場クラブ会長主題	「一期一会の縁を大切に」 ふれあい・語らい・思いやり
御殿場クラブ活動方針	1.楽しい例会と卓話の充実 1.親睦重視の活動 1.東山荘をはじめ奉仕活動の充実 1.DBC奈良クラブ・東海クラブとの交流 1.メンバーの増強

会長	高杉 寿徳
副会長	金光 京子・大和田 浩二
書記	渡邊 芳子
会計	前原 末子
監事	井田 伸太郎

今月の聖句

マタイによる福音書 18章3節

「はっきり言うておく。心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない。」

2013年7月度三島・沼津・御殿場合同例会プログラム

とき	2013年7月16日(火) 18:30より	
ところ	みしまプラザホテル	
受付	三島クラブ	
司会	藤田 小夜子 Ys 相川 毅 Ys (三島クラブ)	
1	開会点鐘	3クラブ会長
2	開会挨拶	渡邊 勝彦会長 (三島クラブ)
3	ワイズソング・ワイズの信条	金光 京子 Ys (御殿場クラブ)
4	ゲスト・ビジター紹介	渡邊 勝彦会長 (三島クラブ)
5	会長挨拶	杉崎 敏郎会長 (沼津クラブ)
6	富士山部長挨拶	高杉 寿徳会長 (御殿場クラブ)
7	入会式	青木 義美富士山部長
8	誕生会・結婚記念日祝い	岡田 美喜子様 (三島クラブ)
9	誕生会・結婚記念日祝い	各クラブ
10	食前の感謝	相磯 優子 Ys (沼津クラブ)
11	卓話「教育行政の視点からみた青少年を取り巻く現状の課題」	三島市教育委員会 教育長 西島 玉枝先生
12	3クラブ委員会報告	3クラブ担当委員会
13	出席率・スマイル報告	3クラブ担当委員会
14	閉会挨拶	小野 和昭 Ys (三島クラブ)
15	閉会点鐘	3クラブ会長

他クラブ例会日一覧です。

例会日程、時間、場所の変更がありますので、例会参加の場合は長田ドライバー委員長へ連絡の上、ご出席下さい。

熱海クラブ	7月22日(月)	熱海後楽園ホテル
沼津クラブ	7月16日(火)	みしまプラザホテル
伊東クラブ	7月8日(月)	暖香園ボウル
三島クラブ	7月16日(火)	みしまプラザホテル
下田クラブ	7月17日(水)	下田東急ホテル
熱海グロリー	7月31日(水)	熱海後楽園ホテル
富士クラブ	7月23日(火)	クリスタルホール『パテオン』
富士宮クラブ	7月23日(火)	クリスタルホール『パテオン』

7月お誕生日おめでとう

16日 長田 尚弥 Ys

7月ご結婚おめでとう

自己申告して下さい。

6月例会報告

在籍数	22名	メネット	0名	スマイル報告	15,000	BF活動切手	0pt
出席者	15名	コメント	0名	スマイル累計	228,000	現金	0pt
メキップ	7名	ゲスト	0名	YMCA基金	3,173	累計	0pt
出席率	68.2%	ビジター	0名	YMCA累計	22,022		
修正出席率	100%	出席者合計	15名				

6月例会報告

長田 和子

東日本区大会が開催された岩手の旅の余韻が冷めやらない13日例会は開催された。今月はそれぞれの事情で出席15名。写真の交換、お土産配布等で10分遅れで田代泉さんの司会で開会。

会長から東日本区大会で、新入会員獲得、出席率、インビテーション(会員増強の活動)で優秀賞、BF・TOF・CS 献金で達成賞、東日本大地震災害支援に対して感謝状が頂けました。皆さんのご協力に感謝します。と挨拶があり6月16日1時から当クラブでも後援している御殿場市私の主張大会が開催されるので、都合のつく方は参加してください。6月27日は総会を開催するので全員の出席を求めた。また、7月の各クラブの初例会の出席者発表、年度初めで行事も多いのでご協力をと、挨拶がありました。

食前感謝は前原さんが欠席のため急遽渡辺さんが、今お母さんの看護をされていて、流動食でもなかなか飲み込めない。食事がおいしく食べられるのは本当に幸せ。いただきます。今回は長田チーフの腕によりをかけたハンバーグ。今回はテーブルが違ったのでソースの作り方が聞けなくて残念。ブリテンのこまにメニューとソースやスープ作りのレシピがのっていたら女性はとても嬉しい。食事のあとは、1年を振り返ってのスピーチ。

それぞれ今まで聞けなかった入会の経緯が聞くことができ多くのこの会に入ってよかったという声に嬉しく思った。誕生祝いは、高杉会長。最後にみかんの花咲く丘を皆で歌って6月例会は終わりました。



担当の杉山 真代・御殿場クラブ13～14年度会長高杉 寿徳・副会長 金光 京子・副会長 大和田 浩二・書記 渡辺 芳子・会計 高橋 啓子・若林 久美子・子供さんと富士山部部のボウリング大会に選手として出場したこともある若林 翔太・長田 和子・勝又 英博・杉山 将己・杉山 博恵・芹澤 次子・野木 重治・野木夫人・田代 泉の19名、12年度初期の例会で東日本区大会参加の提案が有り、全員登録が目標なれど、クラブの会計では、登録費・旅費が高額で賄えない、しかし次期高杉会長を盛り上げる為にも、バナー・セレモニーの際、できるだけ多くの会員が出席応援しようではないか、また区大会を見学することも、良い経験になるのではと、参加を決定、経費を抑える為に、観光抜き・交通費・最低のホテル代・昼食代等の折衝を提案者でも有る木村ワイズに旅行業者との折衝を依頼、見積書を取り付けのうえ、毎月其の10分の1を集金、担当は当初駒谷メンで有ったが入院のため、杉山真代メンに変わる等の経緯があった。



第16回東日本区大会に参加して

広報 田代 泉

資料提供 杉山 博恵

6月8日朝4時半パレット御殿場を中型のサロンバスが花巻温泉に向け出発した。



乗員は今回の計画を立案した、次期富士山部長 木村朗・書記 井田 伸太郎・会計 前原 末子・会費集金

車内では、杉山将己さんの、奥さんが3時起きして、茹でた新ジャガイモの差し入れが有り、皆さん早朝飯のせいか、手を伸ばす人が多く、夢中で食している間に最初のS・A海老名に到着、5時25分出発、都内を地下道で抜け埼玉・羽生Pに6時50分着、僕はアルコールの睡眠薬で熟睡、皆さんも、それぞれ眠られた模様、泉Pで昼食弁当を積み込み、弁当は大好きな牛タン弁当、お酒の瞬間爛漬けは知って居たが。お弁当は初めて、少し肉が硬かったが美味しかった。食事をしている間に、予定通り12時50分東日本区大会会場ホテル千秋閣に到着、1時に2名登録、1時30分開会式そして目的のバナー・セレモニー、高杉会長のバナーを持った営姿を応援後、登録者2名を残して退場、折角ここまで来たのだからと、花巻市内に4ヶ所も有るといふ宮沢賢治記念館の

内代表的な処、1か所を見学、今晚の宿、花巻南温泉郷・湯の杜ホテル志戸平[岩手県一番のお風呂総面積合計605坪]に17時到着お風呂を楽しんだ後、宴会。会長は大会の懇親会に出席の為不在、最年長者の僕の乾杯で始まり、飲むほどに、酔うほどに盛り上がり、高橋さんの日本舞踊が話題になり、杉山真代さんがもっていた舞扇を出し、前原さんがカラオケの準備、尚かつ高橋さんが踊るなら私が歌うとなれ高橋さんも断り切れず[みだれ髪]を踊ることになった、近所の文化祭で何回か見せて頂いたが今回は浴衣姿、眼を堪能させていただいた。カラオケの準備が出来ているのでのど自慢を数曲、その内懇親会より登録者2名がお帰りになり、最後に大和田所長の美声を聞いてお開き。

9日朝8時15分ホテル出発、J・A岩手(だあすこ)に寄るも営業時間前で通過、花巻空港の側を通過して碓氷海岸へ11時30分昼食場所の碓氷海岸レストハウスに到着。海の幸の食事を楽しみ12時30分出発、大船渡経由で奇跡の一本松へ、朝のテレビで復元工事の為に周囲をおおっていた足場が取り外されたと放映されていたので、景観を楽しみに、途中、道端横に、前は学校で、津波で被害を受けたと思われる4・5階建てのコンクリートだけの建物があった。陸前高田に13時55分着、一本松の近くには、簡易トイレ付の駐車場が有り沢山のバス・乗用車が停車していた。松の木の周辺にはコンクリート製の廃屋が2・3棟有るだけで一望しても、何も無い。以前の状態を知らないの、何とも言えないが、有る物を津波が全部持って行ったとすれば凄腕、その中で松の木が一本残ったとすれば、本当に奇跡、野木・田代老人組は、松にあやかるべく現場迄行って記念撮影。13時55分東京に向かって出発、夜食を買うべく20時30分蓮田SAに停車しかし肝心の食べ物はありません。そして都内へ、帰りは地下でなく地上の為、ライトアップされた、スカイツリーが道路の曲がりようで、右に左にと綺麗に見えた。御殿場に22時55分着、走行距離780km 2日間の総括、体は大変だったが、有意義で、大変楽しい親睦旅行だった。来年は都内の様だが今年の様な計画を、立てたということ結論に解散。

第35回御殿場市「私の主張発表大会」を聴いて

高杉寿徳

さる6月15日(土)標記の大会が御殿場市市民会館大ホールに於いて、市教育委員会主催で開催され、ワイズメンズはその協賛団体として出席致しました。

来賓の若林市長より、壇上の出場者の緊張を和らげるような優しい笑顔で暖かい励ましのエールが送られた。

この大会への応募総数は1597作品に上り、その中から選抜された小学校10校、中学校6校の16名の生徒が代表で発表を行った。

内容は本当に素晴らしいものばかりで、緊張しながらも皆堂々と、日頃感じることや、心に思う事を会場の人たちに切々と訴えかけた。シーンと静まり返る会場に発表者の朗々とした声が響き渡り、1つの発表が終わる度に感動の拍手が沸きあがり、時の経つのも忘れるひと時だった。また、御殿場西中学校8名の女子生徒たちの、司会・受付・表彰・誘導等、大会運営の様々な役割をきびきびと行う姿にも感激した。



当クラブは、協賛団体として本日の発表者全員に記念品を贈った。

毎年参加されているY'sの方々がいられるが、私自身今回始めて参加させて頂き感銘を受けた。本日発表された16名全員に心から“ありがとう”を言いたい。次回大会にはメンバーの一人でも多くの参加をお願いしようと思う。



御殿場ワイズ会長として

高杉寿徳

クラブに入会してから6年目を迎えました。時の経つのが本当に早く感じられます。

この間、メンバーの皆様とは地域の行事に参加、また、YMCA 東山荘奉仕活動・チャリティラン・東日本大震災復興オープンハウス等々の充実したワイズライフを楽しく過ごさせて頂いていましたが、石田会長の一身上の都合による退会は残念の極みでした。副会長の責は名ばかりの私でしたので、YMCA とワイズの活動一筋の卓越した知識、能力を持つ石田会長の足元にも及ぶものではなく、会長就任要請は断固辞退の存念を申し上げましたが、日を迫うごとに無言の暗雲が広がり、已む無く会長の重責を引き受ける次第となりました。早々、3月9日～10日東山荘での次期クラブ会長研修会に参加、様々なことを学びました。特にクラブ会長の務め、

1. たかが会長、されど会長 2. 自分も楽しく、クラブも楽しく 3. 会長しか出来ない務め・・・を肝に命じて、メンバーの皆様と共に歩いていきたいと思っています。

当クラブは女性メンバーが年々増えており、和と協調そして華のあるクラブになってきています。女性メンバーの方々には持てる力を惜しみなく発揮していただき、楽しい時間を共有する会にしていくために協力をお願いいたします。

YMCA 東山荘と共に、地域の社会奉仕にそして親睦重視の活動等々、メンバー全員心ひとつにして支え合い高め合う充実した一年を過ごしていきたいと思えます。

会長主題を 「一期一会の縁を大切に、ふれ合い、語らい、思いやり」と致しました。

BFだより

2013年6月30日集計分

不要になったものを再生する機能を十分に発揮して？当クラブではプルリング（プルタブ）や使用済み切手の収集を心がけています。

6月度は、駒谷ワイズがプルタブを1700グラムと使用済み切手を、また若林ワイズがプルタブを400グラムそして芹澤次子ワイズがプルタブ300グラムと使用済み切手をそれぞれ届けてくださいました。

また、去る6月3日に小山町福祉協議会にプルタブ2800グラムをお届けしました。

ご協力ありがとうございました。

手紙が来たら先ず切手を・ジュースやビールを飲んだら先ずプルリングを・・・合言葉に収集を！！

肩ぐるまとあぐら

駒谷 敬子

この季節になると、私は、なつかしくて、そして一番幸福だった幼い時のことをなつかしく思い出します。

昔の田植えは六月に入って家族総出で田んぼの下準備から馬の手入れや等々田植えに向かって朝早くから夕方手もとが見えなくなるまで皆げなげによく働いたのです。おまつりのようににぎやかなものでした。

近所の方々も“そうとめさん”とって共に手伝いをしあうという習慣がありました。大家族の中に近所の姉様達がいらっしゃるので、それはそれはにぎやかなものでした。

そんなににぎやかで忙しい田植えも終わり、ホットした空気が流れるのが六月の中旬頃です。

昼間の仕事の汗を流し、ゆかたにきがえて父は母に一言二言話すといつも私の手を取り田んぼのみまわりに行くのです。夕げまでの短い時間ですが途中父は私が疲れてきたなとみるやヒョイと軽々と私を肩ぐるましてくださいました。とてもとてもうれしくてキャッキヤしていました。梅の実やさくらんぼの青い実がなんと目の高さにみることができなのです。そして少しつめたく草の香りのする風がとても心ちよくふいてくるのです。それはそれは楽しく、うれしいひとときでした。

父は肩幅の広い大きな人でした。安心感と大勢の兄弟の中で父をひとりじめできる幸福、私は父に夢中でした。

私の足が少し冷たくなってきた頃に父は私がのけぞるほどの速さで家に帰るのです。家の中には、いつも13～15人程いるという大家族でした。夕げが整い、父がすわり祖父がどっこいしょとよこぎにすわると祖父の一言で私達はガツキました。ゆっくりしていると大人数です、なくなってしまうのです。でも今思うにけしてごうかなおかずではなかったです。ほんとうに自給自足でこの季節は“新じゃが芋にしな竹の煮もの”“しな竹のみそいため”そして古漬けの“とう菜の油いため”など、今の食事のメニューからしたらしっそなものでした。でもとてもおいしくなつかしい母の味です。大勢で食べると楽しくてそれがとてもごちそうでした。私は大きな兄達には負けてしまいます。スルスルと父のあぐらにすべりこむと特別に盛られている父のおかずをゆっくり食べながら父をながめるのです。

父はお酒を飲みながら祖父や兄とあすの段どりの話をしていました。そして時折私をゆすってくれてほほえんでくれるのです。私はゆっくり眠ってしまいます。

目をさますと父も母ももうおきていて台所や庭先で生活の音がひびいていました。なぜか私はさみしくて泣くんです。これが大家族のよいところです。誰かしらとんできてくれて私をだっこしてくれるのです。だっこもいいけど、肩ぐるまがいいな～といつも思いました。小学校2年生の頃まで続いた朝の行事でした。

住所 〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052(財)日本YMCA同盟国際研修センター 東山荘 <http://www.ymcajapan.org/tozanso/>

office YMCATOZANSO 1052 Higashiyama Gotemba Japan 412-0024 tel 0550-83-1133 fax 0550-83-1138 e-mail tozanso@ymcajapan.org

第一例会
会場

第二木曜日 PM6:30
YMCA 東山荘

第二例会
tel 0550-83-1133

第四木曜日 PM7:00
fax 0550-83-1138